

Windows 7サポート期間終了に伴う影響について

2020年1月14日、パソコンの基本ソフトであるWindows7のサポート期間が終了します。
 サポート期間終了後は、セキュリティ更新プログラムが配付されなくなることから、パソコンにさまざまなリスクが発生する可能性があります。
 そこで今回、「Windows7サポート期間終了に伴う影響」についてアンケートを実施しました。

調 査 要 項

調 査 時 点	2019年9月上旬
調 査 対 象 企 業	当金庫お取引先1,748 社(大阪府内ならびに尼崎市)
回 答 企 業 数	1,474 社
回 答 率	84.32 %
調 査 方 法	調査票郵送および聞き取り調査

アンケート企業の内訳

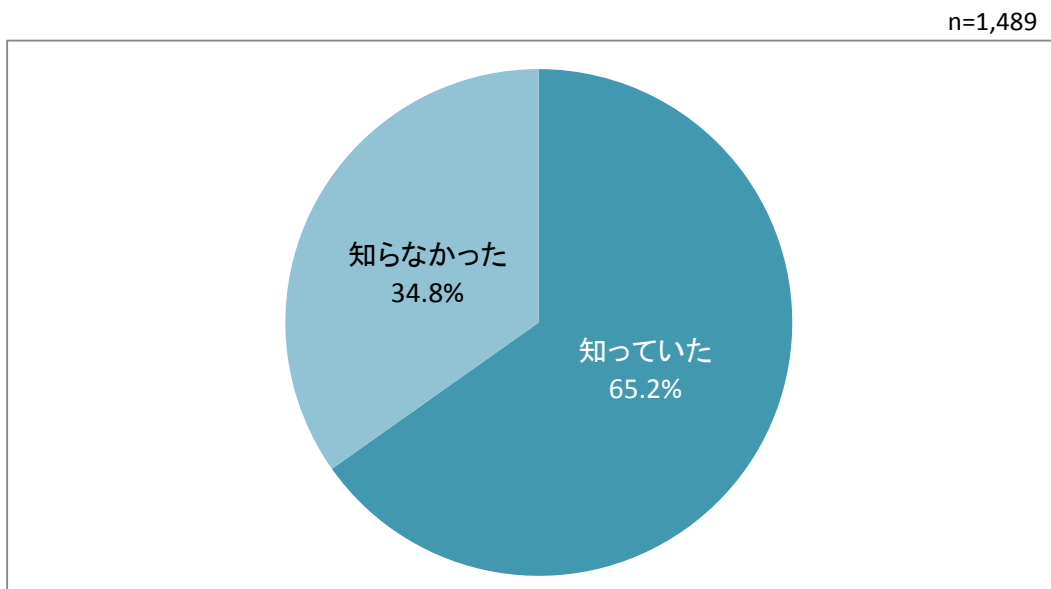
業種別 従業員別	製造業	卸売業	小売業	飲食業	建設業	サービス業	運輸業	不動産業	計	構成比	累計 構成比
1～4人	80	51	90	40	64	57	2	66	450	30.5%	30.5%
5～10人	123	62	32	23	75	58	19	25	417	28.3%	58.8%
11～20人	120	33	17	7	51	28	21	5	282	19.1%	78.0%
21～30人	55	16	10	9	17	18	15	2	142	9.6%	87.6%
31～50人	37	7	4	2	6	19	8	4	87	5.9%	93.5%
51～100人	17	10	1	1	8	10	6	1	54	3.7%	97.2%
101～	13	7	4	5	0	5	6	2	42	2.8%	100.0%
無回答	5	4	4	0	2	4	1	8	28	1.9%	101.9%
計	445	186	158	87	221	195	77	105	1,474	100.0%	
構成比	30.2%	12.6%	10.7%	5.9%	15.0%	13.2%	5.2%	7.1%	100.0%		

Q1.Windows7のサポート期間がまもなく終了することを知っていましたか？

「知っていた」が65.2%、「知らなかった」が34.8%となり、7割近くの企業がサポート期間の終了を認識していました。

業種別に見ると、飲食業が「知らなかった」62.7%と最も高く、小規模企業の認知度が低いと思われます。

総じて従業員数が多い企業ほど関心が高くなる傾向が見られます。



業種別 単位：%

	製造業	卸売業	小売業	飲食業	建設業	サービス業	運輸業	不動産業
知っていた	67.0	71.9	63.1	37.3	70.4	66.7	57.9	62.4
知らなかった	33.0	28.1	36.9	62.7	29.6	33.3	42.1	37.6

従業員数別 単位：%

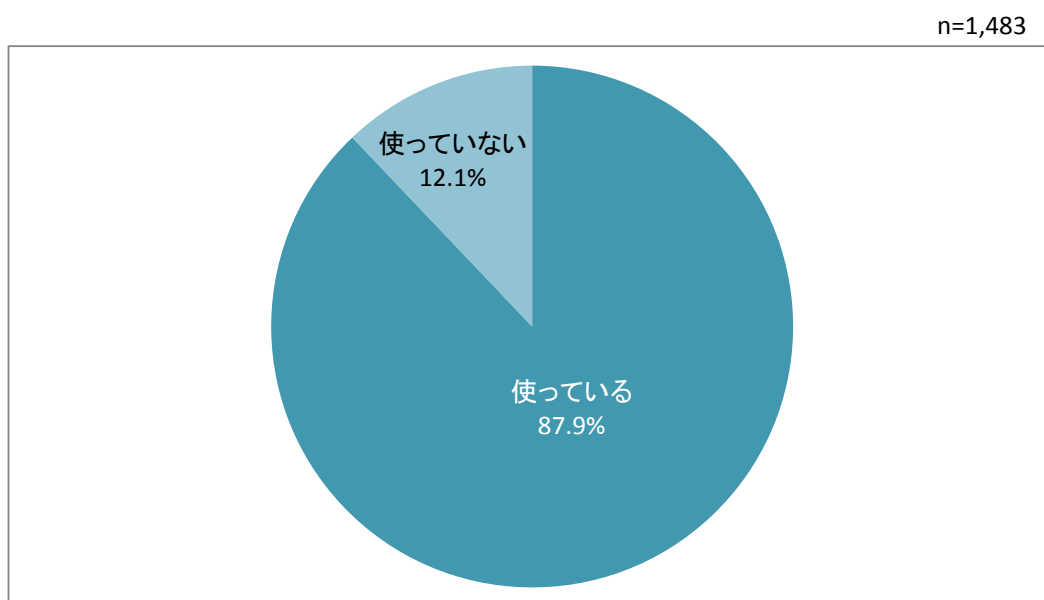
	4人以下	5～10人	11～20人	21～30人	31～50人	51～100人	101人以上
知っていた	54.0	65.4	70.6	69.2	71.6	88.0	92.9
知らなかった	46.0	34.6	29.4	30.8	28.4	12.0	7.1

Q2.事業所でパソコンを使っていますか？

「使っている」87.9%、「使っていない」が12.1%となり、9割近くの事業所がパソコンを使用しています。

業種別に見ると、飲食業が「使っていない」45.2%と最も多く、サポート期間終了の認知度と同様に小規模企業が大半を占めることから、パソコンの必要性に迫られていないように思われます。

また、業種に関わらず従業員数が多い企業ほど、パソコンを使う企業は増える傾向が見られます。



業種別

単位：%

	製造業	卸売業	小売業	飲食業	建設業	サービス業	運輸業	不動産業
使っている	91.6	92.9	79.6	54.8	93.1	83.6	97.4	90.8
使っていない	8.4	7.1	20.4	45.2	6.9	16.4	2.6	9.2

従業員数別

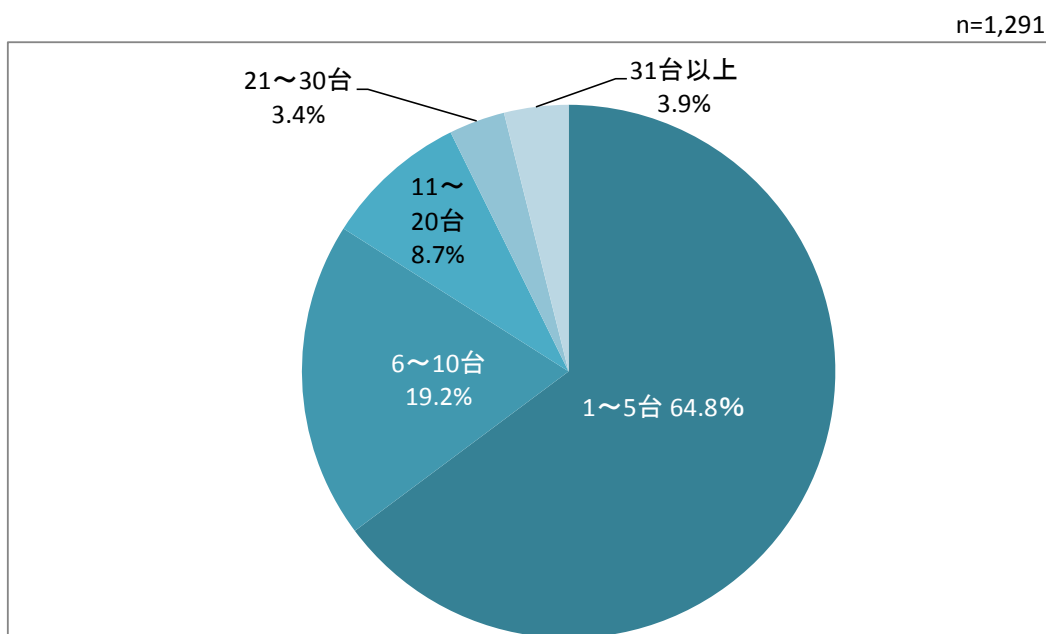
単位：%

	4人以下	5～10人	11～20人	21～30人	31～50人	51～100人	101人以上
使っている	75.9	90.4	93.7	90.9	97.7	100.0	100.0
使っていない	24.1	9.6	6.3	9.1	2.3	0.0	0.0

Q3.何台のパソコンを使っていますか？

「1～5台」が64.8%、「6～10台」が19.2%、「11～20台」が8.7%となり、使用台数が20台以下の企業が9割以上を占めます。

また、従業員数に比例してパソコンの使用台数も増加し、中小企業においても既にパソコンは大量データの処理や時間短縮、コスト削減に向けた必須アイテムとなっています。



業種別

単位：%

	製造業	卸売業	小売業	飲食業	建設業	サービス業	運輸業	不動産業
1～5台	58.9	60.1	81.1	82.6	63.0	65.4	55.5	79.7
6～10台	23.0	17.3	9.0	8.7	23.9	17.3	26.4	11.2
11～20台	10.6	9.5	4.9	0.0	8.0	9.9	9.7	6.1
21～30台	3.0	7.7	2.5	2.2	2.3	3.1	5.6	1.0
31台以上	4.5	5.4	2.5	6.5	2.8	4.3	2.8	2.0

従業員数別

単位：%

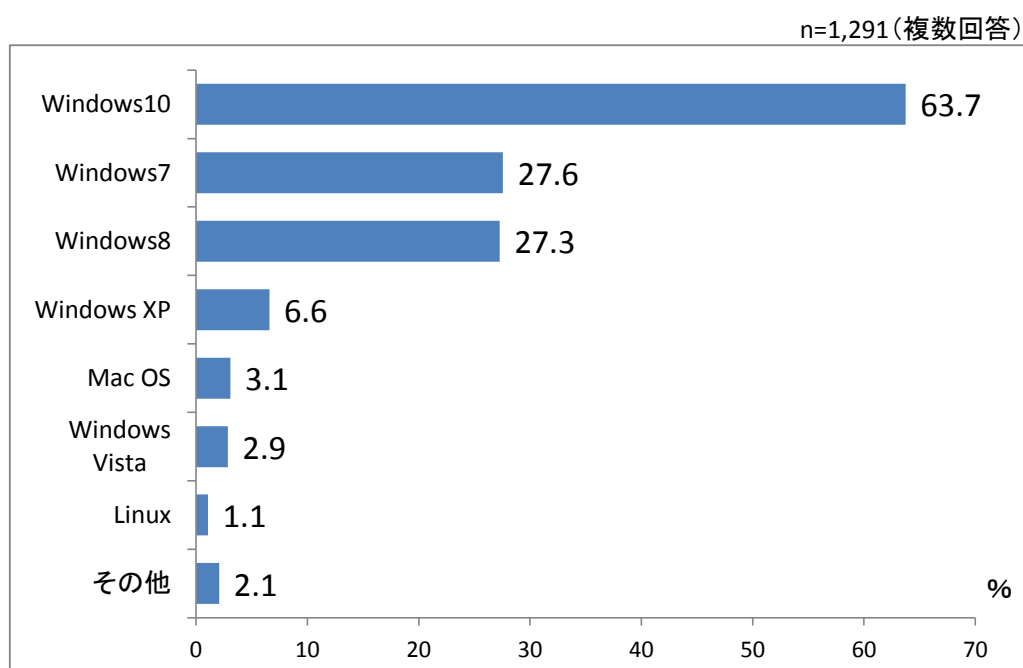
	4人以下	5～10人	11～20人	21～30人	31～50人	51～100人	101人以上
1～5台	93.9	74.6	50.4	44.1	24.7	16.7	19.5
6～10台	3.1	21.5	34.1	29.5	22.4	12.5	12.2
11～20台	0.9	3.1	13.5	18.6	27.0	25.0	7.3
21～30台	1.2	0.5	1.6	7.0	15.3	16.7	9.8
31台以上	0.9	0.3	0.4	0.8	10.6	29.1	51.2

Q4.パソコンのOSは何を使っていますか？

「Windows10」が63.7%と半数以上を占めましたが、今でも「Windows7」を27.6%、「Windows8」を27.3%の企業が使用しています。

また、すでにサポート期間が終了している「Windows XP」が6.6%、「Windows Vista」が2.9%もあり、このまま使用を続けると様々なセキュリティー上の問題点が発生する危険があります。

業種別に見ると「Windows7」の使用は、運輸業が31.9%、製造業が30.5%と多く、従業員数が多い企業ほど増える傾向が見られます。



業種別

単位: %

	製造業	卸売業	小売業	飲食業	建設業	サービス業	運輸業	不動産業
Windows10	64.0	67.5	56.1	60.9	66.0	65.5	58.3	63.3
Windows7	30.5	29.0	22.0	19.6	28.6	26.1	31.9	21.4
Windows8	26.8	29.6	26.8	28.3	26.7	24.2	36.1	23.5
Windows XP	8.4	4.1	9.8	4.3	3.9	5.5	6.9	7.1
Mac OS	5.4	1.2	0.0	4.3	1.5	5.5	0.0	1.0
Windows Vista	3.9	2.4	3.3	0.0	2.9	3.6	1.4	0.0
Linux	1.5	1.8	0.0	0.0	0.5	0.6	1.4	2.0
その他	2.5	1.2	0.8	4.3	1.5	3.6	2.8	1.0

従業員数別

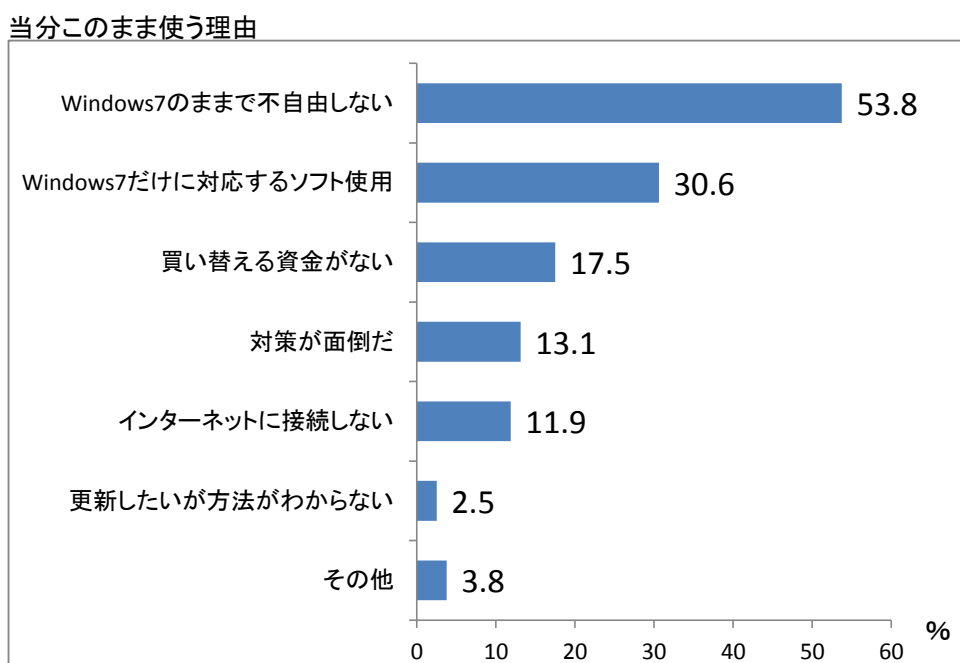
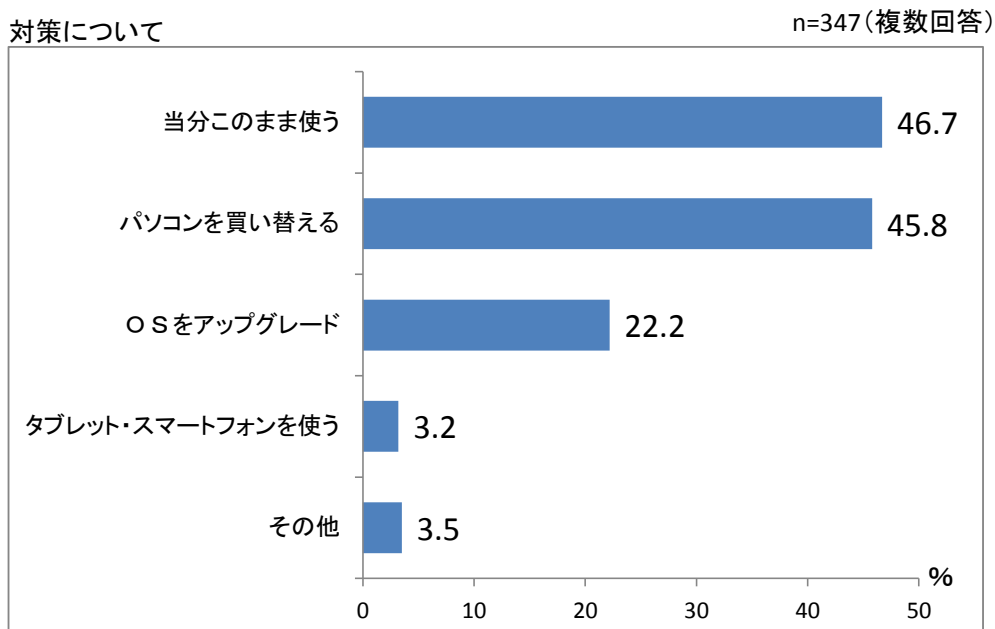
単位: %

	4人以下	5~10人	11~20人	21~30人	31~50人	51~100人	101人以上
Windows10	60.3	63.0	62.7	61.1	67.4	87.2	80.5
Windows7	22.1	24.1	31.4	29.4	38.4	44.7	43.9
Windows8	22.1	29.0	28.2	34.9	31.4	21.3	17.1
Windows XP	8.7	5.6	7.1	5.6	7.0	4.3	4.9
Mac OS	4.2	2.4	3.1	2.4	3.5	2.1	4.9
Windows Vista	3.6	2.7	2.0	4.0	4.7	0.0	2.4
Linux	1.2	0.5	1.2	0.8	0.0	4.3	0.0
その他	2.1	2.1	2.4	4.0	1.2	0.0	0.0

Q5.Windows7をご利用の方、何か対策をお考えですか？

「当分このまま使う」が46.7%、「パソコンを買い替える」が45.8%と拮抗しており、対策は二極化しています。

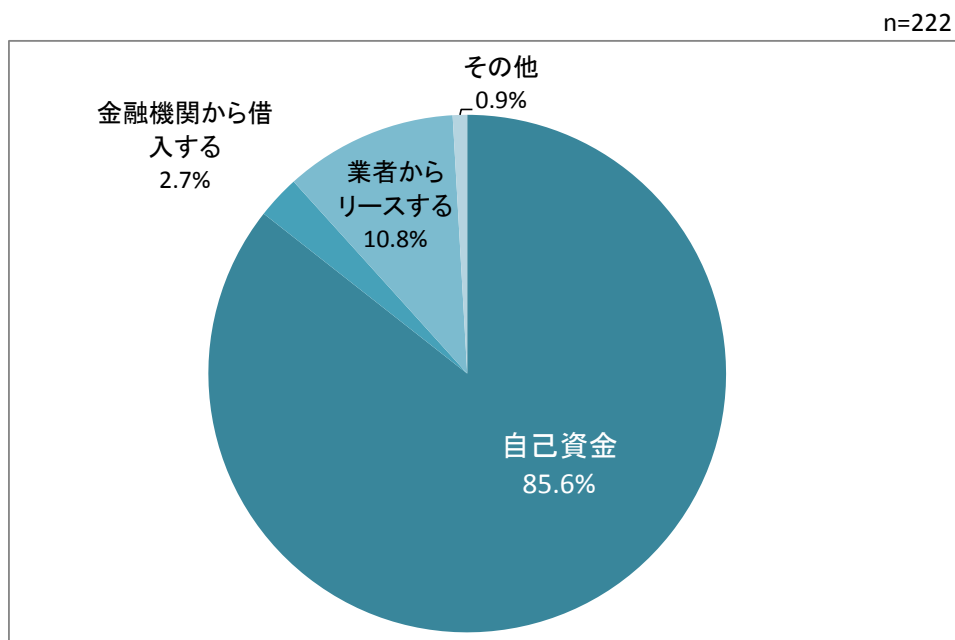
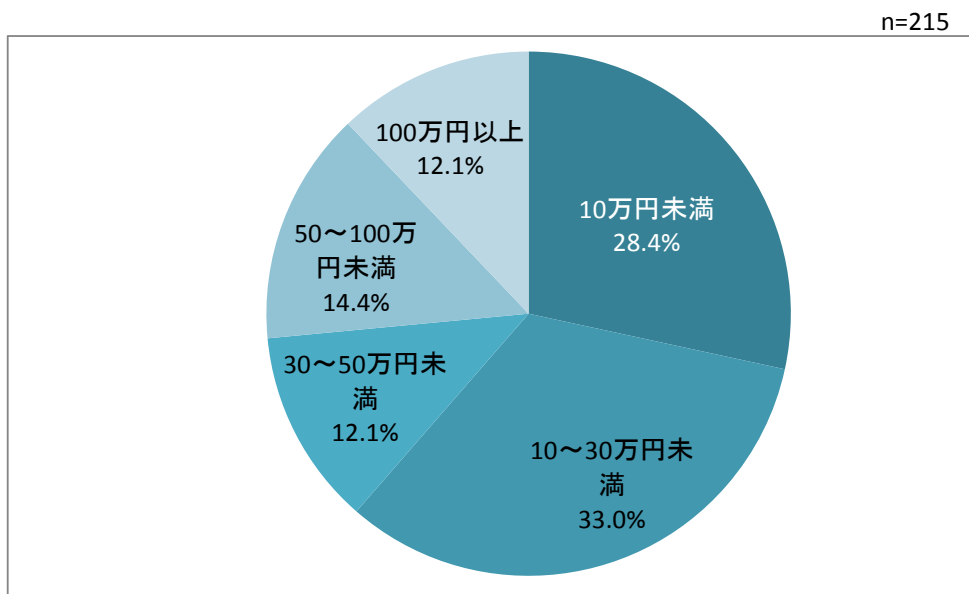
「当分このまま使う」理由としては、「Windows7のままで不自由しない」が53.8%、「Windows7だけに対応するソフトの使用」が30.6%となり、今のところ使用に不自由しないことから、買い替えの必要を感じていない企業も多いように思われます。セキュリティの重要性を認識しながらも、コスト負担が優先される傾向が見られます。



Q6.パソコンを買い替える費用はいくらですか、その費用はどこから調達しますか？

パソコンの買替費用は、「10万円未満」が28.4%、「10～30万円未満」が33.0%と6割以上の企業が30万円未満となりました。

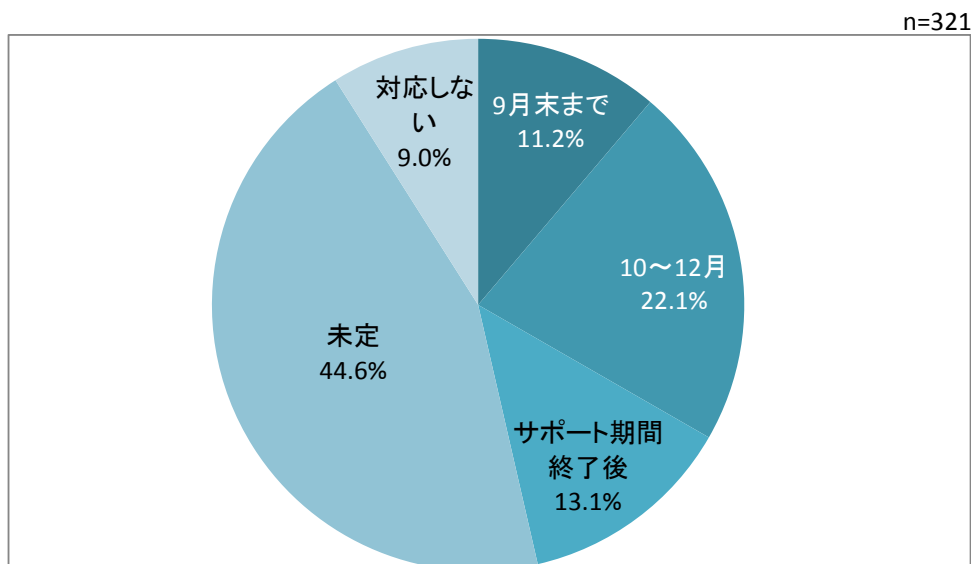
また、その費用の調達方法は8割以上が自己資金で賄うと回答しています。



Q7.サポート期間終了への対応はいつ頃完了しますか？

「9月末まで」が11.2%、「10～12月」が22.1%となり、サポート期間終了までに
対応できる企業は、33.3%に止まっています。

一方で「未定」が44.6%と半数近くも占めており、期間終了後であっても特に業務
に支障はないと考えている企業も多いように思われます。



業種別

単位：%

	製造業	卸売業	小売業	飲食業	建設業	サービス業	運輸業	不動産業
9月末まで	11.4	10.9	4.5	11.1	13.7	7.5	9.1	24.9
10～12月	18.4	32.6	22.7	11.1	23.5	22.5	22.7	18.8
サポート期間終了後	10.5	15.2	13.6	11.1	9.8	17.5	18.2	18.8
未定	51.8	34.8	50.1	55.6	31.4	50.0	50.0	25.0
対応しない	7.9	6.5	9.1	11.1	21.6	2.5	0.0	12.5

従業員数別

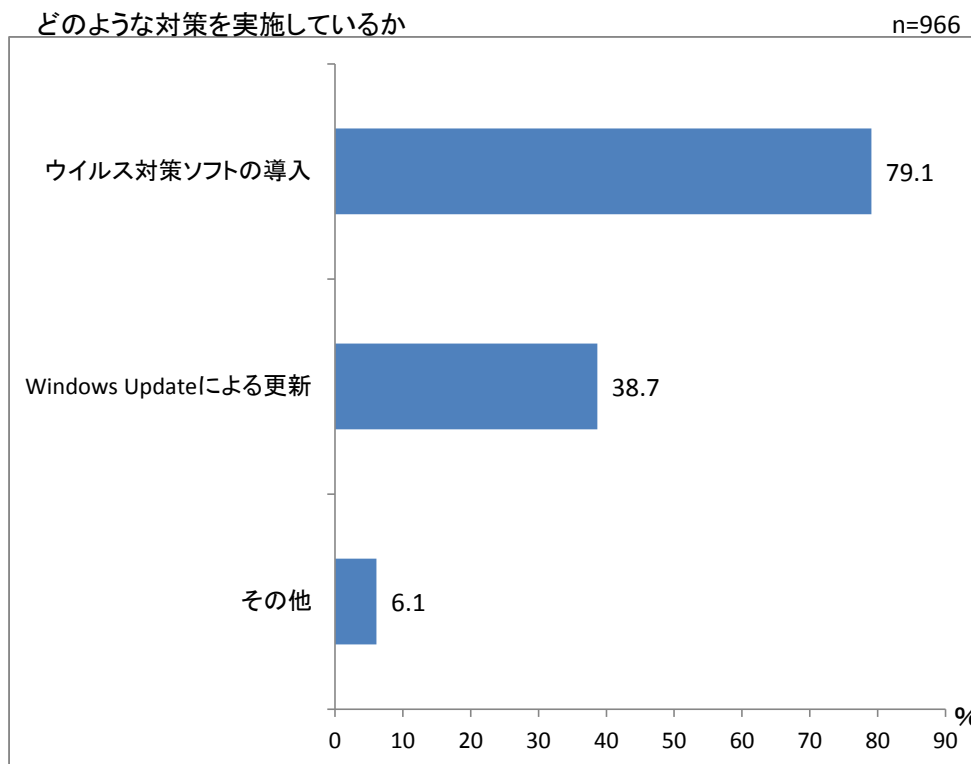
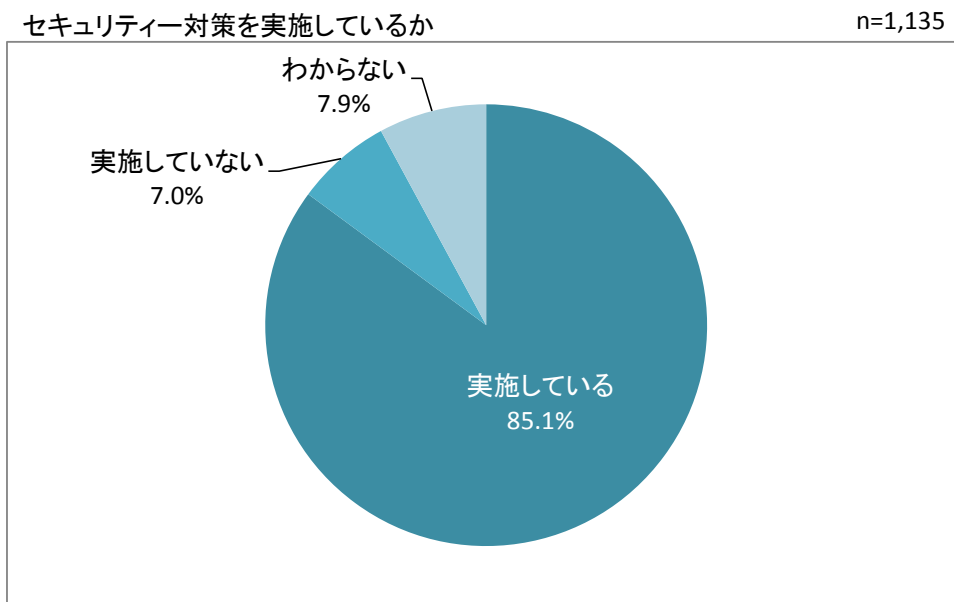
単位：%

	4人以下	5～10人	11～20人	21～30人	31～50人	51～100人	101人以上
9月末まで	13.0	10.1	10.1	5.7	22.6	9.5	6.3
10～12月	17.4	19.0	26.1	28.6	22.6	19.0	31.3
サポート期間終了後	20.3	10.1	13.0	8.6	9.7	4.8	25.0
未定	36.3	48.1	45.0	48.5	38.6	61.9	37.4
対応しない	13.0	12.7	5.8	8.6	6.5	4.8	0.0

Q8.ウイルスなどセキュリティー対策を実施していますか、どのような対策ですか？

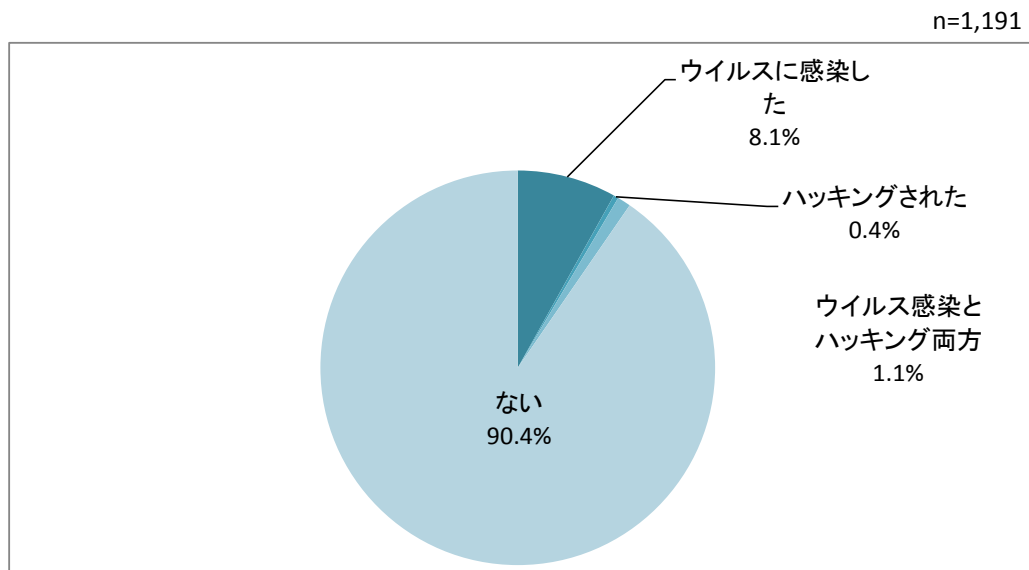
「実施している」が85.1%となり、9割近くが対策を実施しています。ウイルス感染の経験がある企業は少ないものの、業種や企業規模に関係なく、セキュリティーに対する意識は高いと思われます。

また、その対策としては「ウイルス対策ソフトの導入」（79.1%）を一番に考えています。



Q9.過去にウイルスに感染したり、ハッキングされたことがありますか？

「ウイルスに感染した」が8.1%、「ハッキングされた」が0.4%、「ウイルス感染とハッキング両方」が1.1%となり、ウイルス感染やハッキングを経験した企業は1割にも満たない結果となっています。



業種別

単位：%

	製造業	卸売業	小売業	飲食業	建設業	サービス業	運輸業	不動産業
ウイルスに感染した	10.5	9.4	6.1	2.5	10.9	5.4	5.8	1.1
ハッキングされた	0.5	0.0	0.0	0.0	0.5	0.7	1.4	0.0
ウイルス感染とハッキング	1.3	1.3	0.9	0.0	0.5	0.7	1.4	2.2
ない	87.7	89.3	93.0	97.5	88.1	93.2	91.4	96.7

従業員数別

単位：%

	4人以下	5～10人	11～20人	21～30人	31～50人	51～100人	101人以上
ウイルスに感染した	6.5	6.0	11.0	5.2	11.7	9.1	28.6
ハッキングされた	0.0	0.3	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0
ウイルス感染とハッキング	0.7	1.1	0.8	1.7	1.3	0.0	0.0
ない	92.8	92.6	86.9	93.1	87.0	90.9	71.4

<まとめ>

<Windows7サポート期間終了にともなう影響について>

2020年1月14日、Windows7のサポート期間が終了します。

サポート期間の終了について、「知っていた」が65.2%となり3分の2近くの企業が認識していました。

また、9割近くが事業所でパソコンを使用しており、パソコンはすでに中小企業においても、大量データ処理やコスト削減のための必須アイテムとなっています。

一方でパソコンを使用する企業において、使っているOSは「Windows10」が63.7%、「Windows7」が27.6%、「Windows8」が27.3%、「Windows XP」が6.6%となりました。すでにサポート期間が終了しているOSを依然として使用している企業もありました。

5年前（平成26年3月）に実施した「Windows XPサポート期間終了」に関する調査では、「Windows XP」を使う企業は46.0%（537社）あり、その内、このまま使う企業は53.5%となりました。今回の調査では、当時より影響は小さいと思われま

す。しかし、「Windows7」を使う事業者の対策としては、「当分このまま使う」が46.7%あり、サポート期間終了後、脆弱性に大きな問題が発生します。

「当分このまま使う」理由では、「Windows7のままで不自由ない」が53.8%を占め、使い勝手が脆弱性に優先しています。

「Windows7への対策が完了する時期」においても、「未定」が44.6%あり、サポート期間終了前に対策が終わる企業はわずか3割に止まりました。

一方、ウイルスなどに対するセキュリティー対策を「実施している」企業は85.1%あり、ウイルス対策ソフトの導入している企業は79.1%あります。

このことから、セキュリティーに対する意識において、外部からのウイルスに対する意識よりも、基本ソフトであるOSの脆弱性に対する意識は低いのではないかと考えられます。

今後、中小企業でもウイルスやハッキングなどの攻撃を受ける前に、早急な対策が必要と考えられます。